

ばあちゃんのおにぎり  
 めのだけしよう。ねんはらあかり  
 わたしのだいこうぶつは、おにぎりです。  
 でも、ただのおにぎりではありません。や  
 まがのばあちゃんがにぎってくれる、しおあ  
 いのさんかくおにぎりです。

ばあちゃんは、あつあつのたきたてごはん  
 をてにとって、しおでにぎります。

「あかりちゃん、ちよつとまっけてね。ばあ  
 ちゃんがおいしいおにぎりつくってやるよ。」

と、いいながらつくります。

わたしは、あつくてやけどしないかなあと  
 しんばいしながらまっています。

ばあちゃんはにこにこしながら、おさらに  
 おにぎりをいっばいいれてはこんできてくれ  
 ます。

「はいどうぞ。いっばいたべてね。」

と、わたしにすすめてくれます。

わたしは、ばあちゃんのおにぎりを、  
 うてでにぎって、

「ばあちゃんいただきます。」  
と、いつてはくはくたべます。

たべていると、おいしくてとまらなくなり  
ます。だんだんころもあたたかくなっ  
てくるのがわかります。

わたしは、

「どうしてはあちゃんのおにぎりは、こんな  
においしいのかなあ。」  
と、ふしぎでなりません。

ばあちゃんにきいてみると、

「あがりちゃんにおいしくたべてもらえるよ  
うに、いっしょうけんめいにつくってるから  
かなあ。」

と、はなしてくれまます。

わたしは、またばあちゃんにしおあじのさ  
んかくおにぎりをいっぱいつくってもらいた  
いです。

そして、こんどはわたしもいっしょにおに  
ぎりをつくりたいです。